

令和3年7月吉日

様

森 国久顕彰会
会長 米満 弘之

森 国久銅像建立記念式典のご案内

拝啓、時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。森国久顕彰会につきまして平素より格別のご高配とご協力を賜り篤くお礼申し上げます。

さて、森国久顕彰会は事業の一環として銅像の建立事業を推進して参りましたが、皆様のお力添えのおかげで、本年10月なかば過ぎに「森國久像」が完成することが確実となりました。

つきましては「森 国久銅像建立記念式典」を下記の要領で開催致しますので、ご多用中誠に恐れ入りますがご出席下さいますようお願い申し上げます。

なお、出欠のご返事を、同封のはがきにて8月20日（金）までに頂ければ幸いです。

敬具

記

日 時： 令和3年10月24日（日）

記念式典 11：00～12：00（受付は10：30から）

除幕式 12：00～12：40

祝賀会 13：00～15：00（会食50人以内）

* 新型コロナウイルスの感染動向を見て、状況次第では「祝賀会」を中止とさせて頂く場合もございますので予めご了承ください。
「記念式典」ならびに「除幕式」につきましてはこの限りではございません。

場 所： 天草ビジターセンター展望所

上天草市松島町合津6296-2（2号橋と3号橋のあいだ、永浦島の八代海側）

【お問い合わせ先】

森 国久顕彰会事務局：

〒860-0084 熊本市北区山室6-8-1 熊本機能病院気付

TEL/FAX (096) 295 - 0882 携帯 080-7043-4484

令和3年10月吉日

関係各位

森 国久顕彰会
会長 米満 弘之

「森国久像建立記念式典」の取材及び周知のお願い

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃より「森国久顕彰会」について周知広報のご協力を頂きお礼を申し上げます。

さて、全国の離島振興及び天草架橋に尽力した森国久の顕彰事業の一環として、2018年より森国久像の建立活動を推進して参りました。

天草及び全国の皆様からご寄付ご支援を頂き、本年10月片山博詞氏の制作により「森国久像」が完成し、下記の内容で「森国久像建立記念式典」を開催する運びとなりました。

つきましては、ご多用中誠に恐れ入りますが取材・広報のご協力を頂けます様よろしくお願ひ申し上げます。

記

式典概要

- 開催場所：天草ビジターセンター展望広場（天草市松島町合津 6296-2）
- 開催日時：10月24（日）式典 11：00～12：00 除幕 12：00～12：30
- 式典内容：主催者挨拶・来賓挨拶・除幕等
- 参加者：来賓・役員他・その他一般
- 主催：森国久顕彰会
- 後援：上天草市・天草市・天草四郎観光協会・宝島観光協会
- 駐車場他：駐車場有 一般参加入場可

※その他

①銅像建立記念写真展「離島振興と森国久の歩み」同ビジターにて10/1～11/26まで

②出版の予定：刊行年：2021年10月22日

書名：『戦場の詩人 森国久の写真詩と日中戦争』出版社：熊日出版

著者：田口宏昭（熊本大学名誉教授・森国久顕彰会副会長）

森国久顕彰会

〒860-0084 熊本市北区山室 6-8-1 熊本機能病院気付

TEL/FAX (096) 295 - 0882 ホームページ <http://www.morikunihisa.sakura.ne.jp/wp/>

【取材の問合せ：事務局 広報担当】森 純子

（携帯☎）080-7043-4484 Eメール： j0710m@gmail.com

故 森国久氏を語る

その四周忌(十六日)に当たって

高野岳町議 松 江 恒 夫
会務局長

昭和三十三年秋、私は町役場に勤め中央公民館主事を拝命、森国久町長に仕えることになった。その期間

はきわめて短かいものであったが、私にとってはまことに心豊かな人生の黄金時代であった。

昭和三十六年六月八日、その日、私の郷土である下蒲川御地保育所の開所式がおこなわれた。式典のあとで森さんは大いに飲み、かつ区民と語ってたいへんご気遣いであったが終去される

の最後の空で、雨がはいり、不死身のように更地然と降りしきり、去り行く

病弱に見舞ったが、森さんの容態が取りかえしのつかないことになるのでは

と語られたという。越えて十日、高野岳町山石炭岩園発税費会場裏庭宿青年クラブに立ちよった森さんはそのまゝ本郷経由熊本に出発することになり、片用自動車

九月一日給水車が駐屯、下

近な立場の公民館主事がモ

と語られた。その日、私がおかれて現



昭和31年7月22日国立公園祝賀会の日の森さん

口水はほとんど枯渇し、奥

その日、私がおかれて現

近な立場の公民館主事がモ

と語られた。その日、私がおかれて現

やっつけ、憎みきれない

当時の金で二十数万円を

昭和三十四年の知事選で

と語られた。その日、私がおかれて現

うに口惜しがすが一局すめ

昭和三十四年の知事選で

と語られた。その日、私がおかれて現

と語られた。その日、私がおかれて現

寺本知事を迎えて盛大な祝

昭和三十四年の知事選で

と語られた。その日、私がおかれて現

と語られた。その日、私がおかれて現

昭和三十四年の知事選で

と語られた。その日、私がおかれて現

と語られた。その日、私がおかれて現

と語られた。その日、私がおかれて現